

2020/09/01

関西支部長 山内信幸

日本比較文化学会関西支部 10 月例会のお知らせ

猛暑とコロナの夏でしたが、関西支部会員の皆さまには、お元気でお過ごしでしょうか。以下の通り、10 月例会を開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきませうようお願い申し上げます。また、今年度の関西支部会費の納入の案内と振り込み用紙も同封いたしました。よろしくお願いいたします。

日時：2020 年 10 月 3 日（土） 14:00-16:45

場所：同志社大学今出川キャンパス 良心館 303

研究発表 14:00～15:40

エスカンド ジェシ（大阪大学大学院文学研究科博士後期課程）

「ゲールの放浪—古代アラビアから現代日本への文化移転を追跡して—」

鄭 芝嬋（関西大学大学院文学研究科博士後期課程）

「ラフカディオ・ハーン「茶の木縁起」考察」

湯谷和女（神戸女子大学教授）

「ジェイン・オースティンの小宇宙—オースティンの小説の社会的・政治的背景—」

講演 16:00～16:45

佐久間浩司先生（京都橘大学国際英語学部教授）

「将来不安と増税と日本経済」

*今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、オンライン例会になる可能性があります。その場合、学会のサイト (<https://hikakubunka.jp/>) でお知らせいたしますので、例会にご参加の前に、学会のサイトを念のためご確認ください。

*会場校の「新型コロナウイルス感染拡大防止に関するガイドライン」により、各自、マスクの着用と手洗いの励行をお願いいたします。また、例会中は、扉や窓を開放し、換気をいたします。

*今回は、懇親会はありません。

*12 月例会は、2020 年 12 月 19 日（土）同志社大学今出川キャンパスで開催の予定です。例会での研究発表のお申込みは、事務局までお願いいたします。

日本比較文化学会関西支部事務局

北林利治（京都橘大学国際英語学部北林研究室内）

VZV00407@nifty.com